

「外国語科における生徒の主体的な活動を促す授業づくりの工夫」

～「楽しむ・見る・聞く・話す」力に重点を置いた指導を通して～

熊本県立荒尾支援学校 中学部一般学級

1 外国語科授業の概要（平成29年度）

（1）生徒の様子と授業の取組

▶生徒の様子について

本校中学部一般学級では、外国語科を週時間割に位置づけ、月に2～3時間程度、授業を行っている。英語の授業を通して、多くの生徒が英語に慣れ親しみ、英語の歌を歌ったり、身体全体を使ったゲームをしたりすることやALTとのかかわりを楽しみにしている。1月に実施したアンケートによると、生徒の94%が英語の授業が「楽しい」、6%が「まあまあ楽しい」と回答している。一方で、聞き慣れない音声やリズムに戸惑ったり、コミュニケーション活動になると消極的になったりする生徒も見られる。

▶英語の授業における取組について

英語の授業では、知的障がいのある生徒が毎時間の授業に見通しを持ち、主体的に楽しみながら活動に取り組むことができるよう、学習の流れのパターン化や、絵や写真カード等の視覚的な教材の導入と実物を利用した提示の工夫を行ったり、体験的な学習を多く取り入れたりしている。

そこで、本稿では、外国語科における授業づくりの工夫と生徒の変容について紹介する。

（2）学習目標について

今年度、中学部一般学級における英語科では、特別支援学校学習指導要領中学部外国語科の内容を基に年間指導目標として、次の3つの視点から設定した。

学びに向かう力、人間性の涵養 （かかわる力：意思表示）	・コミュニケーションに関心をもち、簡単な英語を使ってあいさつややりとりができる。
思考力、判断力、表現力等の育成 （きめる力：自己選択・決定）	・日常生活の中で見聞きする語や句の意味を知り、活用することができる。
知識及び技能の習得 （はたらく力：様々な情報への関心）	・英語に慣れ親しみ、言語や文化に対して関心をもつことができる。

（3）学習内容について

これまでに、「アルファベット」「挨拶、自己紹介」「体調や気持ちを表す言葉」「数」「サイズ」「季節、月」「天気、曜日」「方向を表す言葉」「動作を表す言葉」「好きな色・果物・野菜・動物」「外国の文化」について学習してきた。

2 授業づくりの工夫

（1）活動構成の工夫

授業全体の工夫

- ・導入時に、活動のねらいをスライドでわかりやすく提示することで、授業に見通しを持って取り組めるようにする。
- ・授業の中に「楽しむ」「見る」「話す」「聞く」活動を取り入れ、生徒が楽しくテンポ良く活動に参加できるようにする。
- ・授業の振り返りがスムーズにできるよう、振り返りシートに自己評価のポイントを明示する。
- ・コミュニケーション活動の工夫
- ・コミュニケーション活動の流れを「1.教師の模範」「2.教師と一緒に練習」「3.グループやクラスで練習」「4.発表」とし、学びの定着を図る。



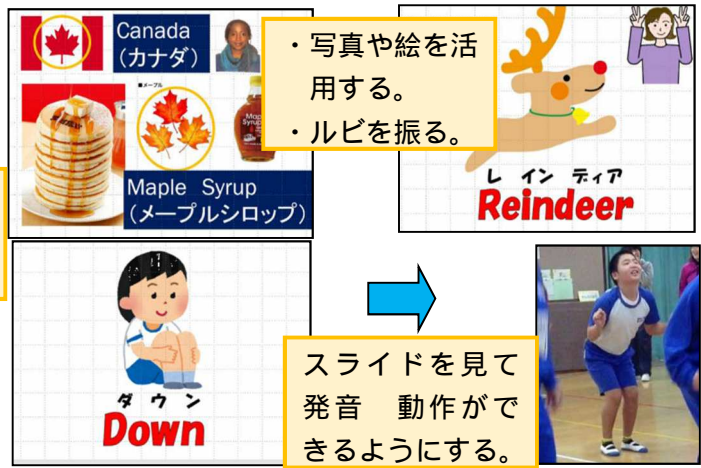
目標「ハロウィンについて知ろう！」	
ねらい	身の回りをせよ！
活動	「楽しむ」 友達や先生と一緒に楽しく活動することができた。
活動	「見る」 スライドをよく見て、ハロウィンについて知ることができた。
活動	「聞く」 英語の歌をよく聞いて歌うことができた。



(2) 教材・教具の工夫
活用しやすいワークシート

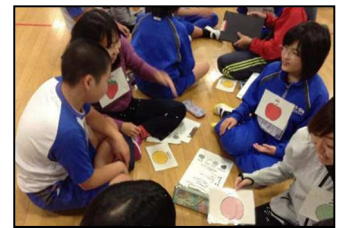


見てわかるスライド



(3) 表現方法の工夫

- ・発話だけでなく、カードや具体物、ワークシートの指差し、サイン、ジェスチャー等、様々な表現方法でコミュニケーションができるよう模範を示したり、言葉掛けしたりする。



3 生徒の変容

- ・コミュニケーション活動の流れを示し、毎回同じ流れで活動を行うことで、一部の生徒においては、生徒同士でやりとりができるようになった。
- ・活動に慣れることで、教師の動作を真似ながら、日常的に使用しているジェスチャーやサインを用いて、伝えようとする姿が見られるようになった。
- ・ワークシートを活用することで、英語を「書くこと」が増え、英語の授業以外でも英語を書く生徒が見られるようになった。



- ・伝え合う活動の中に身体を使った活動を取り入れることで、生徒一人一人の活躍の場を増やすことができた。

4 まとめ (今後に向けて)

(1) 活動構成の工夫

- ・より具体的な場面設定 (伝え合う相手・目的・状況・場所を明確にする) を行い、実生活に活用しやすいようにする。

(2) 教材・教具の工夫

- ・授業におけるワークシート及び振り返りシートの効果的な活用と工夫を継続して行う。

(3) 表現方法の工夫

- ・より相手を意識した伝え合い (聞く姿勢、相づちや表情、動作、聞き返し) ができるよう、国語科と関連付けた取組も検討する。